

1. 授業の概要(ねらい)

ボランティアを学び研究するということはどういうことなのでしょう。本演習では、ボランティア活動を通じた「無関係な他者」との関わりあいから、「自分事」と「他人事」をどのように社会化していくことができるのかを考え、受講生各自のボランティア論を構築することを目指していきます。

2. 授業の到達目標

- ・日常生活のなかで「問い」を立てることができる。
- ・自分の考えを口頭・及び文章で具体的に説明することができる。
- ・卒業論文執筆に向けた研究計画を立てることができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況とコメントペーパー(52%)、発表(24%)、課題提出(24%)から、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献
文献リストを準備します。

5. 準備学修の内容

・授業外において受講生各自がボランティア活動などのフィールドをもつことが望ましい。(フィールドの紹介や相談などにも応じます)
・活動フィールドや関心のある分野に関連する文献を探して読み、それらはリストとして整理しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

受講生各自が本演習の重要な一員であることを忘れずに参加してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 フォーラムシアター①
- 【第3回】 フォーラムシアター②
- 【第4回】 フォーラムシアター③
- 【第5回】 フォーラムシアター④
- 【第6回】 研究計画の立て方のプレゼンテーションについて
- 【第7回】 研究発表①
- 【第8回】 研究発表②
- 【第9回】 文献輪読・ワールドカフェ①
- 【第10回】 文献輪読・ワールドカフェ②
- 【第11回】 文献輪読・ワールドカフェ③
- 【第12回】 研究発表③
- 【第13回】 研究発表④
- 【第14回】 研究発表⑤
- 【第15回】 夏期休暇中の課題について(研究報告書の執筆について)